



教育目標 信念とともに 山の如く 優しさとともに 海の如く 勇気をもって たくましく生きる
重点目標 求めて学ぶ 共に生きる 力を尽くす生徒の育成

準備が全て

校長 小田 剛志

9月20日に創立30周年記念体育祭が行われました。素晴らしい体育祭だったと思います。どの生徒も全力で競技に臨み、それを見ている生徒が精一杯の声援を送っていました。また、決勝審判や用具、放送といった係の仕事も協力し合って、しっかりと役割を果たしていました。応援、パネルも見応えがありました。そして、今年度から取り入れた「全校YOSAKOIソーラン」には迫力や一体感を感じました。見ている人たちの心を打つ素晴らしいダンスパフォーマンスだったと思います。ところで、素晴らしい体育祭にすることができたのは、体育祭当日に一人一人の生徒が頑張ったからなのではないでしょうか。



～パワーポイントで顔写真を見せる～

さて、この人を知っていますか。元プロ野球選手の野村克也さんです。野村克也さんは令和2年に84歳でお亡くなりになりましたが、現役時代は名捕手と言われ、戦後史上初の3冠王を獲得した選手でもありました。また、監督としても、当時、弱小チームと言われていたヤクルトスワローズを3度も日本一に導くなど、素晴らしい実績を残しました。そんな野村監督には数々の名言があるのですが、その中の一つに「準備が全て」があります。試合の勝敗はその試合を迎えるまでの練習の在り方つまり「準備」で決まると言っているのです。もちろん、練習をせずに試合に臨む選手はいません。しかし、ただ何となく行っている練習は「準備」にはならない。頭を使って試合に勝つために必要な要素を見極め、それらを習得するための練習を地道に積み重ね、試合で発揮するから勝つことができると言っているのです。

このことは体育祭にも言えるのではないのでしょうか。それぞれの係の人たちで打合せをし、どの場面で誰が何をするか役割分担を明確にし、予行練習で実際にやってみることで、体育祭当日もスムーズに動くことができたのだと思います。応援もYOSAKOIソーランも、理想の姿を思い描き、みんなで真剣に練習を積み重ねてきたから当日素晴らしいパフォーマンスを披露できたのだと思います。つまり一人一人がきちんと準備をしてきたから当日素晴らしい体育祭を披露できたのだと思います。準備をおろそかにしていたら、どんなに体育祭当日に頑張っても素晴らしい体育祭にはなりません。

野村監督は「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」とも言っています。「運良く上手くいくことはある。しかし、上手くいかなかったときには『準備』に何かしらの原因があるはずだ」と。これはどんなことにでも当てはまると思います。例えば、来月実施される合唱祭、あるいは単元テストや高校入試にも言えそうですね。準備が全てです。合唱祭当日、どんな合唱を披露したいのか目標を明確にもち、その目標を実現するために、どんな気持ちでどんな練習をすれば実現できるのかを考え、実行する。テストでは、上手くいかなかったとき、なぜ上手くいかなかったのか（授業中は？ 宿題は？ 家庭学習は？ もし、家庭学習が不足していたとすれば、それはなぜ？ ゲーム？ you-tube？）上手くいかなかった原因を考え、改善する。それが準備です。

これからも一人一人がしっかりと準備をして様々なことに臨んでほしいと思います。

(9月29日 全校朝会より)

学校と地域を結ぶオープンセッション 7月31日(木)

村上市総合文化会館を会場に学校と地域を結ぶオープンセッションが開催され、3年生の岩佐健瑠さんと富樫蒼さんが山北中学校を代表して、学校と地域が連携した取組の紹介を行いました。パワーポイントを用いて、聞いている人たちにわかりやすい発表でした。



わたしの主張「村上岩船地区大会」 8月20日(水)

村上市教育情報センターで「わたしの主張 村上岩船地区大会」が開催されました。山北中学校からは3年生の本間玲奈さんが学校代表として出場し、奨励賞を受賞しました。自分らしく生きることの大切さを主張した素晴らしい内容でした。また、原稿を見ずに堂々と発表している姿も立派でした。



ありがとうございました!

24時間テレビ「愛は地球を救う」
街頭募金活動 8月31日(日)



P T A ボランティア活動
グラウンドの除草作業 9月6日(土)



2年 サツマイモの畑ネット張り 9月8日(月)

2年生が山北地区の保護司会、更生保護女性会の皆様と一緒に取り組んでいる「愛のサツマイモ収穫プロジェクト2025」。猿に食べられないようにネット張りを行いました。収穫が楽しみです。



2年職場体験

9月2日(火)～4日(木)

3日間にわたり、職場体験をお引き受けいただいた事業所の皆様、大変ありがとうございました。
生徒たちは学校の中で学ぶことのできない貴重な体験を得ることができました。



山北中学校創立30周年記念 体育祭

9月20日(土)

体育祭スローガン 笑者必勝 (しょうしゃひっしょう)

今年度は、体育の授業の「ダンスの単元」を全学年「YOSAKOIソーラン」にし、体育祭当日、全校生徒で披露しました。また、PTA種目が生徒の考案した内容に変わりました。種目名は「反抗期玉入れ」。男性でも女性でも、運動が苦手な方でも楽しめることを意識して考えた内容となっていて、多くの保護者が参加してくださいました。





～学校職員リレー紹介～

授業探訪



2年A組 学級担任 松本 優作

2年生と1年生の英語の授業を担当しています。生徒が日常生活で接する機会が少ない英語という言葉をいかに身近に感じさせることができるかを常に考えながら授業づくりを行っています。また、実践力を高めるために、授業で自分の気持ちや考えを相手に伝える活動を積極的に取り入れています。今後も生徒が楽しいと感じられる授業に努めます。

キラリ☆輝き人

スクールカウンセラー 佐藤 純之

昨年度より月1回ペースで勤務し、生徒や保護者の悩みごと相談を担当しています。悩みごとは、できる限り小さいうちに解消するほうがスッキリします。遠慮なく相談室にお越しください。来談者が笑顔で退室してくださるのが、最も嬉しく幸せなことです。



～今後の予定～

9月26日（金）	教育相談機間～9/30	10月10日（金）	学校預かり金引き落とし日
10月1日（水）	小中合同挨拶運動～10/2	20日（月）	生活習慣改善週間～10/24
3日（金）	英語検定	25日（土）	創立30周年記念文化祭
6日（月）	3年実力テスト	27日（月）	振替休業日
8日（水）	下越駅伝競走大会	29日（水）	2学年PTA行事（3・4限）